

KELES Newsletter

関西英語教育学会報 2020年度 第1号

事務局：〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

大阪教育大学 教育学部 教員養成課程 橋本健一研究室内

E-mail: kelesoffice@gmail.com 学会ウェブサイト: <http://www.keles.jp/>

2020年7月19日発行



巻頭言

関西英語教育学会 (KELES) 会長を拝命して

関西英語教育学会会長 泉 恵美子 (関西学院大学)

世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、感染症に罹患された方々およびご家族、関係者の皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。また、日々最善を尽くして治療にあたっておられる医療従事者、児童生徒・学生の感染を防ぎつつ、教育活動が維持できるようにご尽力されている先生方・教育関係者各位に心から感謝と敬意を表したいと存じます。感染防止の観点から、2020年度の研究大会と総会は例年とは異なり、一部オンラインで実施されましたが、多くの会員の皆様にご参加・ご協力をいただき、無事終了することができました。有難うございました。

そのような中、関西英語教育学会 (KELES) の会長を拝命致しました泉でございます。もとより微力ながら、横川副会長、橋本幹事長兼副会長、幹事・理事の先生方と協力して、KELESが会員の皆様の日頃の研究／実践発表、自己研鑽、交流の場となるよう、全力を尽くす所存です。ご協力・ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

折しも今年度は、学習指導要領改訂により、小学校で外国語科が導入され、中高でも漸次完全実施される英語教育改革の初年次になります。皮肉なことに、新型コロナウイルス

感染防止のため、学会や仕事・会議等がオンラインになり、益々世界が近く、使える英語の重要性が増すとともに、グローバル市民として何ができるかを考える機会となりました。新たな英語教育の可能性を探り、創造的かつ大胆な行動を起こす転換期でもあるように思います。そのような中、新体制で船出する重責と、感染症との戦い、仕事や多忙感が増える困難な時代における持続可能な学会の在り方を模索する必要性を感じております。

学会の存在意義とはどのようなものでしょう。何より教育者、実践者、研究者である会員の皆様のQuality of Lifeを高め、各位の主体性・信念や同僚性を考慮しつつ、研究会やセミナーに参加して実践や研究、知の探求を楽しむことはもとより、自己の存在や幸福・成長を感じることができるとき、遣り甲斐や使命を再認識し、明日からの英気を養える場になればと願っております。

私自身、KELESの活動を通して敬愛する師や仲間に出会い、多くを学び、育てていただきました。そこで、少しでも恩返しができますよう、対話を大切にしつつ、6Cs (Challenge, Change, Creativity, Critical thinking, Communication, Collaboration)を心にと

め、共に進んでいければと考えております。その為には、KELESの献身的で温かい雰囲気や伝統を維持しつつ、先を見据えたり、今求められる魅力的なテーマや内容を設定したり、情報発信を行う必要があるでしょう。研究大会やセミナー、紀要やジャーナルなど、一人でも多くの皆様にご参加・ご発表や投稿をい

ただくとともに、開かれた学会として更に深化・発展できればと存じます。是非、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

皆様と多くの学習者の素晴らしい笑顔に出会えますことを楽しみに致しております。

Peace begins with a smile. (Mother Teresa)

報告 関西英語教育学会2020年度（第25回）研究大会

開催日：2020年6月13日（土）～20日（土） オンライン開催

2020年度の年次大会は、当初6月13日（土）・14日（日）の2日間で龍谷大学大宮キャンパスを会場として開催する予定にしておりました。しかし、新型コロナウイルスの感染が拡大を続ける中で、一定の人数が集まる年次大会の開催は困難であろうという判断から対面での開催を断念して、6月13日から1週間の期間でオンラインシンポジウムと会員総会からなる非対面型の年次大会を開催することとしました。

「学校英語教育は言語教育たりえているのか-意味の身体性と社会性からの考察-」と題されたオンラインシンポジウムでは、まず京都大学の柳瀬陽介先生から英語教育が扱う「意味」についての根本的な問いかけがなされ、言語学的な意味だけでなく神経科学や哲学の理論に基づいた意味の枠組みを示された後、現代英語教育がその中で示された「意味の身体性・社会性」をもっと重視する必要があることを説かれました。柳瀬先生のお話を受けて、龍谷大学の長嶺寿宣先生と京都外国語大学の山本玲子先生が、お子様や過去に教えられた生徒たちの言語習得・使用のエピソードから主体性・身体性・社会性の重要性を重ねてお話になり、英語教育（あるいはそれを超えた学校教育全体）の実践や教員養成に対する問題提起をしてくださいました。

オンラインシンポジウムは会員専用サイトに用意されたスライドを見ながら、ご講演の音

声ファイルを聴き、質問・コメント等は別途設置されたフォームに投稿するという形で行われました。質問への回答を含めて、今回のシンポジウムはKELESジャーナル第6号（本年度発行予定）にて収録させていただくこととなっております。ぜひそちらもお楽しみにいただければ幸いです。

またKELESの今後1年の運営についてご審議いただく会員総会もオンラインでの開催となりました。詳細については次ページ以降に報告がございますので、そちらをご覧ください（決算報告書が印刷の関係で見にくくなっており申し訳ございません）。

オンラインでの年次大会実施にあたってはたいへん多くの方にお世話になりました。特にオンラインシンポジウムについては、ご登壇いただいた柳瀬先生・長嶺先生・山本先生からも実施方法について様々なご提案をいただき、ファイルのご準備等それを形にしていく過程でもたいへんお世話になりました。心より御礼申し上げます。またこのように限られた形での開催となった年次大会にご理解・ご参加くださった会員の皆様にも御礼申し上げます。ご発表予定であった会員の方や、展示をご検討いただいていた賛助会員の皆様には、その場を提供することができず申し訳ございませんでした。機会を改めてのご発表や展示をご検討いただけましたら、たいへんありがたく存じます。

報告 2020年度 関西英語教育学会総会

開催日：2020年6月13日（土）～20日（土） オンライン開催

年次大会が非対面開催となったことを受けて、年次会員総会についてもオンラインでの実施となり、書面による資料提示と補足説明を行い、フォームを用いて質疑並びに賛否の回答を受け付けました。その結果、以下に報告いたします2019年度活動報告および決算報告、会計監査報告、新会長選出・2020年度役員人事、2020年度活動計画および予算案のすべてが承認されました。

1. 2019年度 活動報告

研究大会等

◆ 関西英語教育学会2019年度（第24回）研究大会

日程：2019年6月15日（土）・16日（日）

場所：大阪教育大学 天王寺キャンパス

内容：講演1件、研究発表・事例報告7件、企画ワークショップ6件

◆ 全国英語教育学会第45回弘前研究大会

日程：2019年8月17日（土）・18日（日）

会場：弘前大学 文京町キャンパス

〒036-8560

青森県弘前市文京町1番地

主催：全国英語教育学会（地区学会：北海道英語教育学会・東北英語教育学会・関東甲信越英語教育学会・中部地区英語教育学会・関西英語教育学会・中国地区英語教育学会・四国英語教育学会・九州英語教育学会）

担当地区学会：東北英語教育学会

関西英語教育学会担当プログラム：なし

セミナー・共催行事

◆ 関西英語教育学会 第46回セミナー

日程：2019年10月6日（日）

会場：大阪府立大学 I-Siteなんば

テーマ：英米文学と英語教育の接点

◆ 関西英語教育学会 第47回セミナー

日程：2019年12月7日（土）

会場：近畿大学 東大阪キャンパス

テーマ：外国語学習者の言語情報処理の自動化プロセスをさぐる

◆ 関西英語教育学会 第48回セミナー

日程：2019年12月22日（日）

会場：龍谷大学 梅田キャンパス

テーマ：外国語学習における動機づけの理論と実践

◆ 関西英語教育学会 第23回卒論・修論研究発表セミナー

日程：2020年2月9日（日）

会場：近畿大学 東大阪キャンパス

口頭発表 27 件、ポスター・デモ発表 3 件
スペシャル・トーク

紀要『英語教育研究』

第43号刊行（紀要編集委員会）

課題研究プロジェクト

「アクティブ・ラーニングを活用した英語授業」（プロジェクト・リーダー：泉 恵美子（関西学院大学）、研究期間：2019～2021年度、3か年）

授業研究プロジェクト

なし

広報・発行

- ・ニューズレター 年4回発行（8月、11月、1月、3月：他メール配信）
- ・紀要『英語教育研究』第43号刊行（紀要編集委員会）
- ・学会会員情報誌『KELESジャーナル』第5号刊行

2. 2019年度 決算報告

2019年度の収入・支出は次の表のとおり。原案通り承認されました。

関西英語教育学会2019年度決算報告書(案)

収入の部			
項 目	予算額(円)	決算額(円)	備 考
前年度繰越金	3,197,512	3,197,512	
年会費	2,600,000	2,731,000	全国英語教育学会年会費も含む
参加費	200,000	147,000	関西英語教育学会第24回研究大会、KELESセミナー(第46/47/48回)、第23回卒論修論研究発表セミナー、研究大会業者展示
論文集	30,000	80,000	学会紀要SELT販売、論文掲載費、論文抜刷費用
その他	150,000	108,510	全国英語教育学会からの事務局補助費
計	6,177,512	6,264,022	

支出の部			
項目	予算額(円)	決算額(円)	備 考
通信費	650,000	328,455	各種郵送代(学会紀要、ニューズレター、切手代、その他)、HPサーバー管理費、振込手数料
研究費	1,100,000	1,133,649	講師謝礼、作業補助謝礼、会場費用、KELESジャーナル執筆料、その他
印刷費	900,000	1,057,590	紀要『英語教育研究』、KELESジャーナル、第23回卒論修論研究発表セミナー発表論文予稿集、学会封筒印刷
会議費	20,000	2,403	会計監査の際の会議室使用料
交通費	120,000	124,000	研究大会・セミナー、幹事・理事会の旅費
事務費	10,000	19,447	会議用資料印刷代、名札代
全国年会費	580,000	586,000	2,000円×293名
予備費	30,000	0	
計	3,410,000	3,251,544	

収入総額	6,177,512	6,264,022	
支出総額	3,410,000	3,251,544	
差引残高(次年度繰越金)	2,767,512	3,012,478	

2020年 6 月 4 日
 関西英語教育学会(KELES)会計担当幹事
 山形 悟史
 照井 雅子

諸帳簿照合の結果、正確かつ公正に執行され、上記に相違ないことを報告します。
 2020年 6月 11日
 会計監査

斉藤 倫子 (印)

三木 浩平 (印)

3. 新会長選出・2020年度 役員人事

会 長

泉 恵美子（関西学院大学）

副会長

横川 博一（神戸大学）

顧 問

沖原 勝昭（京都ノートルダム女子大学名誉教授）

織田 稔（元関西大学）

瀬川 俊一（京都府立大学名誉教授）

村田 純一（元神戸市外国語大学）

吉田 信介（関西大学）

幹事長（副会長兼務）

橋本 健一（大阪教育大学）

紀要編集委員長

水本 篤（関西大学）

幹 事（7名）

今野 勝幸（龍谷大学）

斎藤 倫子（滋賀県立大学）

谷野 圭亮（大阪府立大学工業高等専門学校）

平野 亜也子（京都産業大学）

俣野 知里（京都教育大学附属桃山小学校）

南 侑樹（神戸市立工業高等専門学校）

山形 悟史（関西大学第一高等学校）

理 事（14名）

今井 裕之（関西大学）

加賀田 哲也（大阪教育大学）

門田 修平（関西学院大学）

里井 久輝（龍谷大学）

高田 哲朗（京都外国語大学非常勤講師）

竹下 厚志（神戸龍谷高等学校）

照井 雅子（近畿大学）

中田 賀之（同志社大学）

西本 有逸（京都教育大学）

長谷 尚弥（関西学院大学）

牧野 眞貴（近畿大学）

藪内 智（京都精華大学）

大和 知史（神戸大学）

山本 玲子（京都外国語大学）

紀要編集委員（6名）

佐々木 顕彦（武庫川女子大学）

佐藤 臨太郎（奈良教育大学）

菅井 康祐（近畿大学）

能登原 祥之（同志社大学）

平井 愛（神戸学院大学）

山西 博之（中央大学）

会計監査（2名）

氏木 道人（関西学院大学）

山本 誠子（神戸学院大学）

※ 同職位内では50音順

4. 2020年度 活動計画

研究大会等

◆ 関西英語教育学会2020年度（第25回）研究大会

日程：2020年6月13日（土）～20日（土）

新型コロナウイルス感染拡大を受けて非対面型（オンライン）での開催

内容：シンポジウム 1 件，会員総会

◆ 全国英語教育学会第46回長野研究大会

新型コロナウイルス感染拡大を受けて2021年に延期

会場：信州大学 教育学部キャンパス

〒380-8544 長野市西長野6の口

担当地区学会：中部地区英語教育学会

関西英語教育学会担当プログラム（予定）

課題研究フォーラム（1年目）

タイトル：アクティブ・ラーニングを用いた英語による発信力の育成

司会：泉 恵美子（関西学院大学）

登壇者：

俣野 知里（京都教育大学附属桃山小学校）

篠崎 文哉（大阪教育大学附属天王寺中学校）

佐古 孝義（京都教育大学附属高等学校）

セミナー・共催行事

◆ 関西英語教育学会 第49回セミナー

日程：2020年9月あるいは10月 開催予定

会場：未定

テーマ（予定）：英語学習につまずきを感じている生徒への対処法

◆ 関西英語教育学会 第50回セミナー

日程：2020年11月あるいは12月 開催予定

会場：未定

◆ 関西英語教育学会 第51回セミナー

日程：2020年12月20日（日） 開催予定

会場：未定

◆ 関西英語教育学会 第24回卒論・修論研究発表セミナー

日時：2021年2月 開催予定

会場：未定

紀要『英語教育研究』

第44号刊行（紀要編集委員会）予定

課題研究プロジェクト

「アクティブ・ラーニングを活用した英語授業」（プロジェクト・リーダー：泉恵美子（関西学院大学），研究期間：2019～2022年度，4か年（研究期間を1年延長））

授業研究プロジェクト

新規プロジェクト1件程度採択予定

広報・発行

- ・学会会員情報誌『KELESジャーナル』2020年度内に第6号を刊行予定
- ・ニューズレター 年4回発行（7月，12月，1月，3月予定：含メール配信）

5. 2020年度 予算案

2020年度の予算案は次の表のとおり。原案通り承認されました。

関西英語教育学会 2020年度予算案

収入の部			
項目	2019年度決算額(円)	2020年度予算額(円)	備考
前年度繰越金	3,197,512	3,012,478	
年会費	2,731,000	2,600,000	全国英語教育学会年会費も含む
参加費	147,000	100,000	関西英語教育学会第25回研究大会、KELESセミナー（第49～51回）、第24回卒論・修論研究発表セミナー、セミナー等業者展示
論文集	80,000	50,000	学会紀要SELT販売、論文掲載費、抜刷費用
その他	108,510	50,000	全国英語教育学会からの事務局補助費
計	6,264,022	5,812,478	

支出の部			
項目	2019年度決算額(円)	2020年度予算額(円)	備考
通信費	328,455	400,000	各種郵送代（学会紀要、ニューズレター、切手代、その他）、HPサーバー管理費、振込手数料
研究費	1,133,649	800,000	講師謝礼、作業補助謝礼、会場費用、KELESジャーナル執筆料、大阪高英研広告掲載料、その他
印刷費	1,057,590	1,100,000	紀要『英語教育研究』第44号、KELESジャーナル第6号、第24回卒論・修論研究発表セミナー発表論文予稿集、学会封筒印刷
会議費	2,403	20,000	会議諸経費（幹事会・理事会）
交通費	124,000	120,000	研究大会・セミナー、幹事・理事会、全国英語教育学会の旅費
事務費	19,447	10,000	会議用資料印刷代、名札代
全国年会費	586,000	580,000	2,000円×300名
予備費	0	30,000	
次年度繰越金	3,012,478	2,752,478	
計	6,264,022	5,812,478	

学会事務局からのお知らせ

◆関西英語教育学会 学会誌『英語教育研究』 (SELT) 第44号 投稿論文募集のお知らせ

関西英語教育学会 (KELES) では、学会誌『英語教育研究』 (SELT) 第44号 (2021年3月刊行予定) への論文投稿を下記の通り募集中です。本年度は関西英語教育学会および全国英語教育学会の年次大会が開催されませんので、新規投稿論文のみの募集となります。会員の皆様の多数のご投稿をお待ちしております。

投稿受付期限

2020年8月31日 (月) 22:00 (午後10時厳守)

投稿にあたって

学会ホームページ (<http://www.keles.jp/activity/selt/>) の投稿要領を熟読し、テンプレート (英語・日本語) をダウンロードし、テンプレートに書かれている諸注意も熟読の上、テンプレートを用いて原稿を作成し、学会ホームページの投稿フォームから投稿してください。

掲載論文の種類

投稿論文：英語教育および広く言語教育に関する理論的・実証的研究論文 (10ページ以上20ページ以内)

研究ノート：英語授業実践に関する報告 (10ページ以内)

＊いずれもページ数に参考文献，図表，註，資料を含めます。

掲載論文の著作権 (第39号より改定)

掲載論文の著作権は学会に帰属しますが、著作者個人や所属機関のウェブサイト等での公開は書誌情報を明記した上で積極的に行えるようになりました。第39号より、J-Stageにて公開を開始しております。(詳細はhttp://bit.ly/selt_jstageを参照してください。)

投稿先および学会誌に関するお問合せ先

(1) 投稿先：学会ホームページ (<http://www.keles.jp/activity/selt/>) の投稿フォーム

から投稿してください。

(2) 投稿した日から3日以上経っても受領確認のメールが届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

◆お問い合わせフォームについて

下記に関するお問い合わせはフォームから事務局にお知らせください。

学会費・学会誌・研究大会・各種セミナー・入退会・会員情報の変更・その他学会全般に関するお問い合わせ

◆メールアドレスの確認について

KELESでは年次大会やセミナーのご案内、研究発表・論文投稿の募集等について、メールでののご案内を積極的に行っております。7月18日 (土) にも名簿に登録がある会員の皆さまにはメールをお送りしています。今後メールによる情報発信の割合を増やしていきますので、この機会に確認をお願いいたします。メールが届いていないという方は、恐れ入りますが名前と配信を希望されるメールアドレスを keles.mailaddress@gmail.com までお送りください。

◆編集後記

年次大会がオンラインでの開催となりました。会員の皆様に十分な知見共有・懇親の場をご提供できなかったことは、事務局としてもたいへん残念な思いです。本年度後半も難しい状態が続きそうですが、皆様の研究・授業実践に資する場を設けていきたいと思っており、早速ですが11月にそのような機会を用意させていただくこととなりました (次ページ参照)。ぜひご参加いただけましたら幸いです。

それにしても、目が疲れますね…(KH)

予告1 関西英語教育学会 第49回セミナー

関西英語教育学会 第49回セミナー

英語学習へ苦手意識を持つ生徒への指導
～中・高・大の教育実践から～

日時：2020年9月27日（日）

開催形態：オンラインセミナー

*詳細は決定次第学会ウェブサイト（keles.jp）でお知らせします。

発表者：井上 百代 先生（神奈川県川崎市立井田中学校）

森田 琢也 先生（大阪府立箕面高等学校）

牧野 真貴 先生（近畿大学）

コーディネーター：加賀田 哲也 先生（大阪教育大学）

予告2 関西英語教育学会 第26回研究大会

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、6月の年次大会は一部コンテンツに限定しての開催となりましたが、このたび11月に予定されていた第50回セミナーを拡大する形で第26回の研究大会を開催することとなりました。詳細につきましては決まり次第学会ウェブサイト（<http://www.keles.jp/>）にてお知らせいたしますが、下記の通り研究発表・事例報告の募集を行いますので、ご発表の機会としてご検討・ご準備いただけましたら幸いです。

日程：2020年11月8日（日）

形態：オンライン（Zoomを利用した同期型の予定）

発表募集種別：研究発表・事例報告

発表募集締切：2020年9月15日（火）

詳細は8月中旬を目処にウェブサイトに公開予定！お楽しみに！